

団体名

(一財)自治体国際化協会(クレア)

(一財)自治体国際化協会は、地方自治体の共同組織であり、東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。自治体の海外活動の支援や、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治制度を世界へ発信するなど、自治体と世界各国の架け橋として活動しています。

「災害時多言語表示シート」を活用した災害時外国人支援について

一般財団法人自治体国際化協会(クレア)では、災害時の外国人支援を担当する自治体関係者ら向けの「災害時多言語表示シート」の内容をリニューアルするとともに、同シート作成ツールをクレアホームページ(HP)に公開しています。



「災害時多言語表示シート」作成ツールのページ

同シートは災害時の避難所等で使用する文章を多言語で表示できます。クレアでは2006年度に同シートを作成しましたが、10年がたち、在留外国人の状況や社会情勢・インターネット環境等が大きく変化したことから、16年度に東日本大震災等の被災団体の職員や同震災時の国際交流員(CIR)などをメンバーとする検討会を設け、内容のリニューアル、言語の追加などを行いました。

利用者は同シート作成ツールをクリックし、日本語、やさしい日本語、12言語(英語、ロシア語、スペイン語、タガログ語、中国語(簡・繁)、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、ミャンマー語)の中から、災害時の避難所などの状況に応じて言語を自由に選び、最大で五つの言語で表示されたシートを作成し、掲出することで食料・飲料水の有無やトイレの場所などの情報を外国人に提供することができます。

従来はCDから作成ツールのデータをパソコン等にインストールする必要がありましたが、今回の作成ツールはHPから直接操作が可能な上、使いやすいデザインに改良しました。



「災害時多言語表示シート」の表示例

HPではこの他、視覚に訴える災害時用ピクトグラムや、多言語に翻訳した避難者登録カード、健康上・文化上の理由等で配慮が必要な外国人のための食材ピクトグラムを公開しています。

平時の避難訓練や災害時に積極的にご活用いただき、外国人に対し円滑に情報提供ができる環境の整備を進めていただければ幸いです。

「災害時多言語表示シート」作成ツール 【<http://dis.clair.or.jp/>】

(平成29年3月作成)

問い合わせ先

部署名：(一財)自治体国際化協会 多文化共生課

TEL： 03-5213-1725

E-mail：tabunka@clair.or.jp